

第四紀研究 第24巻

目次

第1号(4月)

原著論文

- 松岡数充：対馬暖流域の表層堆積物中における渦鞭毛藻シストの分布…………… 1
太田陽子・松島義章・三好真澄・鳥島 薫・前田保夫・森脇 広：
銚子半島およびその周辺地域の完新世における環境変遷……………13
青柳隆三：南関東における第四紀中・後期の示標テフラ層に含まれる
鉄-チタン酸化鉱物の特性……………31

短 報

- 鹿島 薫・長澤良太・宮崎 隆：静岡県菊川平野における完新世の
海水準変動に関する資料……………45
南木陸彦・松葉千年：三重県多度町から産出した約 18,000 年前の
大型植物遺体群集……………51
MATSUSHITA, M.: The behavior of streamborne pollen in the
Kako River, Hyogo Prefecture, Western Japan……………57
書 評……………62
学会記事……………64

第2号(7月)

原著論文

- A. L. BLOOM and Y. A. PARK: Holocene sea-level history and
tectonic movements, Republic of Korea……………77
寒川 旭・衣笠善博・奥村晃史・八木浩司：奈良盆地東縁地域の活構造……………85
五十嵐八枝子・高橋伸幸：北海道中央高地, 大雪山における
高地湿原の起源とその植生変遷 (I)……………99
野尻湖発掘調査団人類考古グループ・哺乳類グループ：野尻湖立が亀遺跡
出土の骨製スクレイパーについて…………… 111
鹿島 薫：銚子半島高神低地の完新世における珪藻群集の推移と古海水準…………… 125
短 報
小杉正人：染色像による珪藻の生体・遺骸の識別法とその意義…………… 139
書 評…………… 149
雑録・学会記事…………… 150

第3号(10月)

特 集 号

- 総説：大規模土地改変と第四紀研究
松井 健：このシンポジウムの趣旨…………… 153
門村 浩：土地改変研究への環境地形学的アプローチ…………… 157
貞方 昇：山陰地方における鉄穴流しによる地形改変と平野形成…………… 167

小林達雄：土地改変と遺跡	177
清水芳裕：自然地形の変化と遺跡の形成過程	183
羽鳥謙三：土地改変と第四紀地質学	189
加藤芳朗：土地改変と土壌	197
奥水 肇：丘陵造成地における緑化樹本の成育からみた土壌の特質	207
菊池多賀夫：土地改変と生態系	
——植生の配置構造——	215
安部琢也：生物的自然におけるバランスについて	
——熱帯におけるシロアリの生活と関連させて——	221
駒村正治：第四紀学を応用した土地造成手法	
——火山灰土の工学的特性からみて——	229
桑原啓三：第四紀学を応用した土地造成手法	
——土木工事に係わる土地改変——	239
楢井 久：房総半島東部にみられる上ガス利用について	
——人間と人間が作り出す人間と自然の動的平衡——	247
討 論	
松井 健・榎倉克幹・武内和彦（編）：総合討論	
——大規模土地改変と第四紀研究——	253
書 評	259
学会記事	261

第 4 号 (1 月)

原著論文	
福岡敏夫・藤田和夫：福知山盆地の中部更新統	263
岩内明子・長谷義隆：大分県阿蘇野層（中期更新世）の珪藻化石群集	283
短 報	
NARUSE, T. SAKAI, H and INOUE, K : Eorlian Dust Origin of Fine Quartz in Selected Soils, Japan	295
野村亮太郎・田中真吾：兵庫県東部の山間低地に発見された 大山起源の火山灰層	301
大上和良・町田瑞男・吉田 充：岩手県，胆沢扇状地地域に分布する 火山灰のフィッシュン・トラック年代	309
解 説	
藤 則雄：Scandinavia 西部海岸の海水準変動に関する最近の研究	315
書 評	319
学会記事	320